

## 6月中旬まき施設コマツナの有望品種の選定

宮澤直樹・馬場 隆  
(江戸川分場)

---

【要 約】 6月中旬まき施設コマツナでは、極立性で揃い、株張りが良く、葉が厚くカップピングが少ない「TTU-566」、極立性で側根量が少なく、株張り良く、葉色が濃い「夏の甲子園」、極立性で側根量、揃い、葉厚、カップピングが良好な「春のセンバツ」が有望である。

---

### 【目 的】

コマツナは都内における生産量が野菜の中で最も多く、基幹作物である。また、コマツナの品種は多岐にわたり、生産現場では品種特性の把握が困難である。そこで本試験では6月まき施設コマツナの品種特性を明らかにし、有望品種を選定する。

### 【方 法】

品種は16品種(表2)を供試し、2022年6月16日に近紫外線除去フィルムを展張したパイプハウスに条間14cm、株間5cmで播種した。施肥は全量基肥で、N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを7-5-5kg/10a施用した。雨天時のみ側窓を閉めて管理した。調査は7月13日(播種27日後)に行った。

### 【成果の概要】

1. 通常梅雨時期に該当する期間だが、本年の気象条件をみると、生育初期である6月第4半旬を除いて、平年より大幅に日照時間が多く、気温も高く推移した(表1)。
2. 節間長について、「スカイホワイト、里きらり」が特に伸長しており、外観上も目立ったため、本作の有望品種の選定からは除外する。
3. 収量性について、地上部重/最大葉長の値が高く、収量性が見込める品種は「TTU-566、いなむら、夏の甲子園」であった。また、揃いは全体的に良かったが、最大葉長の変動係数が低く特に良いのは「乃木坂、菜々音、ひと夏の恋、春のセンバツ、つなしま、TTU-566」であった。
4. 作業性について、極立性で側根量が少なく、収穫・洗浄作業の効率が良さそうな品種は、「春のセンバツ、夏の甲子園」であった。
5. 商品性について、SPAD値が高い品種は「菜々音、夏の甲子園」であった。また、葉が厚い品種は「TTU-566、里まつり、春のセンバツ、乃木坂」で、カップピング程度が少ない品種は、「里まつり、ひと夏の恋、春のセンバツ、TTU-566」であった。
6. 以上の結果から、本作型においては、極立性で揃い、株張りが良く、葉が厚くカップピングが少ない「TTU-566」、極立性で側根量が少なく、株張り良く、葉色が濃い「夏の甲子園」、極立性で側根量が少なく、揃い、葉厚、カップピングの各項目が良好な「春のセンバツ」が有望である。

### 【残された課題・成果の活用・留意点】

1. 作型や栽培年によって、生育や品質が異なることがあるので、留意する。

表1 栽培期間中の気温、日照時間の推移

月	半月	平均気温(°C)						日照時間		降水量	
		日平均		日最高		日最低		本年	平年比	本年	平年比
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	(hr)	(%)	(mm)	(%)
	4	21.9	-0.6	24.9	-1.2	19.5	-0.2	19	71	3	12
6	5	24.5	+2.0	28.9	+3.3	22.1	+2.2	23	128	8	28
	6	26.7	+3.7	31.1	+4.5	23.9	+3.4	64	274	0	0
7	1	26.8	+3.1	30.5	+3.9	24.9	+3.1	31	188	1	2
	2	25.9	+1.7	30.1	+2.7	23.4	+1.6	32	121	0	0

気象庁(江戸川臨海地点)のデータを使用。平年値は2012~2021年の10年間の平均値を使用した。

表2 6月中旬まき施設コマツナの品種特性

No.	品種名	種苗会社 <sup>a</sup>	最大葉長		地上部重		地上部重/最大葉長	葉数(枚)	葉色(SPAD)	葉厚(mm)	胚軸長(mm)	節間長(mm)	カップング程度 <sup>b</sup>	側根量 <sup>c</sup>	葉身長/最大葉長	葉身長/葉幅	草姿 <sup>d</sup>
			(cm)	c. v.	(g)	c. v.											
1	いなむら	サ	33.4	6.5	54.2	21.0	1.62	8.9	51.7	0.37	1.9	15.3	4.1	2.8	0.50	1.74	立
2	江戸の小町	ニ	32.3	6.3	42.2	23.9	1.31	7.9	45.1	0.35	2.2	12.0	3.3	1.5	0.46	1.40	立
3	菜々音	タ	31.9	3.8	40.7	10.3	1.28	7.9	53.7	0.40	1.4	10.2	3.6	3.2	0.45	1.79	極立
4	こいしい菜	カ	31.8	4.7	48.0	18.4	1.51	9.3	44.4	0.37	1.9	14.0	3.3	2.6	0.42	1.47	極立
5	神楽坂	ニ	31.4	6.8	40.0	24.8	1.28	8.3	42.5	0.34	1.9	23.7	4.1	1.9	0.47	1.48	立
6	春のセンバツ	ト	31.3	4.3	46.6	14.1	1.49	8.6	47.2	0.41	1.7	12.2	2.1	1.7	0.46	1.66	極立
7	美翠	ワ	31.2	9.6	48.6	30.7	1.55	9.4	44.6	0.34	1.7	20.1	4.5	2.0	0.43	1.56	立
8	里まつり	ム	30.9	6.0	45.4	12.7	1.47	8.8	52.4	0.42	1.7	12.3	1.9	2.4	0.47	1.68	極立
9	スカイホワイト	ニ	30.5	6.8	49.7	33.6	1.63	7.4	35.3	0.38	1.4	29.6	2.6	3.0	0.51	1.43	中
10	夏の甲子園	ト	30.1	5.3	48.5	17.7	1.61	8.6	53.1	0.39	1.9	10.6	3.7	1.9	0.46	1.70	極立
11	乃木坂	ニ	30.0	2.9	42.7	10.9	1.43	8.5	52.4	0.41	1.7	12.5	2.6	2.3	0.43	1.50	極立
12	ひと夏の恋	ニ	29.0	4.1	41.2	16.0	1.42	7.4	48.6	0.40	1.4	10.3	1.9	2.2	0.49	1.48	極立
13	つなしま	サ	27.6	4.5	38.9	13.0	1.41	8.8	48.2	0.34	1.9	18.4	3.2	3.0	0.46	1.56	立
14	のりちゃん	ユ	26.0	13.1	37.1	45.5	1.43	8.8	49.0	0.40	1.9	16.4	3.0	2.4	0.50	1.47	立
15	TTU-566	タ	25.4	4.5	43.1	18.5	1.70	8.7	50.9	0.43	1.6	15.3	2.1	2.8	0.52	1.44	極立
16	里きらり	ム	24.2	4.3	44.2	21.4	1.82	9.1	52.2	0.40	2.2	24.6	3.9	2.4	0.50	1.48	極立

a)ニ(日本農林社), カ(カネコ種苗), ム(武蔵野種苗園), サ(サカタのタネ), ト(トキタ種苗), ユ(雪印種苗), ワ(渡辺農事), タ(タキイ種苗)

b)カップング: [Σ(指数×指数別株数) / 調査株数] 指数: 1(弱), 2(やや弱), 3(中), 4(やや強), 5(強)

c)側根量: [Σ(指数×指数別株数) / 調査株数] 指数: 1(少), 2(やや少), 3(中), 4(やや多), 5(多)

d)草姿: 極立~立~中~やや開~開